

事業番号	15 01 15	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	犯罪捜査活動費			担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	刑事企画課	
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全確保 1 犯罪のない安全な社会づくり			E-mail	police-keijikikaku@prf.nagano.lg.jp	
				実施期間	S29 ~		

1 事業の概要

目指す姿	適正捜査に配慮し、県民の安全な日常生活を脅かす犯罪の早期検挙・解決を図る。	
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 犯罪が広域化、巧妙化し、治安を取り巻く環境が大きく変化している中、刑法犯認知件数はH14年(2002年)から12年連続で減少しているものの、県民が不安を感じる重要犯罪などは増加傾向にある。 ○ 重要犯罪の検挙率は、平成25年単年では70.4%であったが、過去5年のH21~H25年の平均が68.0%と目標(70.0%)に達していない。 	

県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務) 県民との協働による実施：実施は困難	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察法施行令、警察官職務執行法 刑法、刑事訴訟法、犯罪捜査規範
----------	--	---

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)						
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県民が不安を感じる重要犯罪(殺人、強盗、放火、強姦、略取誘拐・人身売買、強制わいせつ)の検挙率向上(70%) ○ 的確な犯罪の立証と捜査に起因する不適正事案の絶無 						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)
		1. 捜査技能伝承官の配置	直接	・捜査技能伝承官の配置(2名) ・後継者育成、捜査力の向上と現場執行力の強化	4,419	4,263	4,457
		2. 犯罪捜査活動に要する経費	直接	・犯罪の早期解決に必要な捜査用消耗品、捜査活動費等	14,513	10,913	14,920
	3. 適正な検視業務の推進	直接	・検視業務に要する検視資機材、検査料 ・検案謝金、行政解剖謝金・検査手数料	12,084	11,408	11,855	
	4. 犯罪鑑識用機材等の整備	直接	・犯罪鑑識用資機材、犯罪立証のための機材等の整備	10,083	9,619	10,147	
	5. 捜査支援室設置に要する経費	直接	・初動捜査、追跡捜査の高度化のための機材等の整備	0	0	5,011	
	合計			41,099	36,203	46,390	

事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27年度
	予算額	前年度繰越	0	0	0	
		当初予算	42,326	46,005	41,099	46,390
		補正予算	19,473	0	0	
		合計(A)	61,799	46,005	41,099	46,390
	Aの財源	一般財源	28,062	28,025	17,764	28,494
		県債	0	0	0	0
		国庫支出金	33,715	17,961	23,316	17,877
		その他	22	19	19	19
	決算額(B)		55,039	38,473	36,203	
概算人件費	職員数(人)	0.01	0.01	0.01	0.01	
	概算人件費(C)	83	83	83	83	
概算事業費(B(A)+C)		55,122	38,556	36,286	46,473	

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26			H27
		目標	成果	達成状況	目標
重要犯罪検挙率	(H21~H25平均) 68.0%	(H29) 70.0%	65.9%	未達成	(H29) 70.0%
不適正捜査の絶無	1件	0件	0件	達成	-
誤認検視の絶無	0件	0件	0件	達成	-

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 重要犯罪について、強盗の検挙率が96.0%と上昇した一方、殺人、放火、強姦、強制わいせつの検挙率が下降し、重要犯罪全体の検挙率65.9%となり、長野県中期総合計画の目標数値である70%を下回った。 ○ 不適正捜査及び誤認検視は0件であり、目標を達成した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 広域化・巧妙化する犯罪に対応するため、捜査活動の強化や科学捜査力の向上を図るとともに、適正な検視業務、取調べ等を行い、適正かつ緻密な捜査を推進する。 ○ 初動捜査・追跡捜査に対する支援を強化し、重要犯罪等の検挙率の向上を図る。